

担当の心強いアドバイスに勇気づけられた。 見放さず見守り息子の決意を信じようと思う。

氏名	K
学校	浜名中学校
学年	3年



お母さん

いつもながら 担当の山本さんからの心強いアドバイスに、勇気づけられました。

2学期に入り、すぐに縁あって e-Live を始めることになりました。やっと息子もやる気になってくれたかと思いつつ、まだ遊ぶ割り合の方が多い夕方が多く、大切な中間テストも100点に届かず。

それでも本人は焦る事なくまだ遊ぶ…。
確かに以前と比べると学校の課題にしっかり取り組むようになり、だけれど、肝心の受験勉強に手を付けていそうか…?

毎日の息子の行動パターンをじっと見守りながら、「いつ勉強してその?」と心配が募る日々を過ぎていました。

今日、静岡まで足を運び、改めて面談して頂き、1日のスケジュールからテキストの活用法までを一緒に見て考えて頂きました。いよいよ今日からやる事が明確になりました!「頑張ろう!」という状況に。大時に出た息子の一言は「別に高校はどうでもいいんだ」と…。城北工業はどうだとやれば「働くと思」だからさ…。でしょ…。何で? 城北工業に「行きたい」んじゃありますか? たの? だから

e-Live を始めたんじゃ、ほかっての? 下世話を話、上の子も大学受験で莫大なお金がかかります。でも息子の人生で初めての大好きな分岐点に何をしてしまって放して置くのはどうかと思ふ。“本人の意志”で高校進学を選んだのだから、協力しようと親としても一矢決心していました。悔しい、虚しい。私のしている事は、彼にとってはどうだのおせいかい?…等々色々思いいで済がなくて…。でも最後にやはり私は息子を信じます。決して見離さず、見守ります。言葉少しだったが、息子の書いた決意を信じようと思います。